

同級生ゴルフコンペ開催

首都圏同窓会の皆様、こんにちは
昭和四十五年卒業の平野と申します。

瑞浪市は、市内に13のゴルフ場があり、ゴルフの盛んな「ゴルフの町みずなみ」です。中央道瑞浪ICの出口、JR瑞浪駅に「ゴルフの町みずなみ」の看板があります。

2012年から毎年、13のゴルフ場を利用した「ゴルフの町みずなみオープンゴルフ大会」も開催しています。

私達、卒業生も2016年から同級生ゴルフコンペを立上げ、名称は「44瑞高ゴルフ会」、会員は16名で年4回開催しています。

ゴルフが終わったら、2次会は、カラオケ大会です。カラオケボックスで飲食物を持込、得意な曲を熱唱です。私は、舟木一夫の「ああ青春の胸の血は」が十八番です。カラオケの点数で一喜一憂しながら、楽しい時間を過ごしていましたが、昨今のコロナ感染で2次会のカラオケは中止です。

2019年、3月の卒業50年記念学年同窓会では、前日にゴルフコンペを企画し担任恩師だった金川慶三先生も岐阜市から参加して頂きました。

コロナ禍の今は、ゴルフは屋外活動と言うことで感染リスクも少ないです、感染防止をお行いながら、プレーをしています。三月開催では、千葉県から帰省した際に松原博隆君が参加してくれました。メンバーも七〇歳になり、レギュラーティーからワールドティーでティーショットになり、スコアも大幅に良くなる人もいれば、変わらない人もいます・・・

これからも、地元の高校の同級生が集まり、時々、遠方の同級生も一緒に、親睦を図りながら、ゴルフを楽しみたいと思います。あと一〇年、八〇歳位迄出来たらいいですね。